

平成26年4月17日
船工26第37号

報道各位

SEA JAPAN 2014展示会参加報告

一般社団法人 日本船用工業会

当会は、去る4月9日から4月11日まで東京ビッグサイトで開催された「SEA JAPAN 2014」展示会（第11回）に参加した。

本展示会では展示会場の中央部にジャパンパビリオンが設置され、①日本の海事クラスター（海運、造船、船用工業、研究機関、大学、船級等）が保有する海洋資源開発・省エネ技術等のテーマ毎の高度な技術、研究成果等を世界に向けて発信・PRする「テーマゾーン（日本財団助成）」及び②当会会員企業（56社）による「メンバーズゾーン」の二つのゾーンで構成された。

このうちテーマゾーンについては、国土交通省に設置された「シージャパン2014海事クラスター企画委員会」において、各テーマ（海洋資源開発、環境技術等9テーマ）毎に展示する内容、方法等を検討したものの。

展示会初日（4月9日）の開会式では、榊野龍二 国土交通審議官の挨拶、安倍総理大臣からのお祝いメッセージの披露、尾形武寿 日本財団理事長挨拶の後、各後援団体の代表者によるテープカットが行われた。

会期中ジャパンパビリオン内では、出展者によるプレゼンテーションも随時実施されたが、常に立ち見が出るなど来場者の関心の高さを伺わせた。

展示会に併設した内外の要人による「国際海事セミナー」、「海洋環境技術セミナー」では、何れの会場でも聴講者多数であった。

また、将来を担う若い世代に海事産業の魅力を知ってもらうため、学生向けイベントを実施し、展示会見学の他、海事産業全般の講演会、交流会を開催した。

本展示会のジャパンパビリオンは、NHKで「省エネ船 エコシップ の展示会 始まる」というタイトルで放映される等、内外に広く周知され、また、展示会来場者数も過去最高を記録するなど、日本の海事クラスターの存在を内外に示す事のできた展示会であった。

なお、各種データ等は別紙のとおり

1. 展示会

(1) 全体実績

出展者数：489 社団体（27ヶ国・地域）/前回（466社）

国内：289社

海外：200社

来場者数：18,672名（過去最高）

4月9日（水）6,158名

4月10日（木）5,997名

4月11日（金）6,517名

* 何れも主催者発表値

(2) ジャパンパビリオン実績

① テーマゾーン

○ キャッチコピー：未来の海に向かって技術を競え！

○ 展示ゾーン区分：

- ・ 海運会社ゾーン
- ・ 省エネゾーン
- ・ 環境技術ゾーン
- ・ 天然ガスゾーン
- ・ 海洋資源開発ゾーン
- ・ コンセプトシップ・エコシップゾーン
- ・ 品質・国際対応ゾーン
- ・ 安全・防災ゾーン
- ・ 艦艇ゾーン

出展者（参加海事クラスター）：

○ 海運会社（3社）

日本郵船(株)、(株)商船三井、川崎汽船(株)

○ 造船会社（6社）

(株)IHI、(株)大島造船所、ジャパンマリンユナイテッド(株)、(株)名村造船所、三井造船(株)、三菱重工業(株)

*上記の他、(一社)日本中小型造船工業会会員10社がカタログ参加

○ 海洋開発関連会社（1社）

三井海洋開発(株)

○ 船用メーカー（31社）

(株)アイデンビデオトロニクス、(株)赤阪鐵工所、(株)ウエイクフィールド、渦潮電機(株)、エコマリンパワー(株)、(株)カシワテック、川崎重工業(株)、(株)神戸製鋼所、(株)ササクラ、(株)サンフレム、ジャパンハムワージ(株)、(株)湘南工作所、(株)シンコー、大晃機械工業(株)、(株)大晃産業、ダイハツディーゼル(株)、大洋電機(株)、高階救命器具(株)、中国塗料(株)、(株)ディーゼルユナイテッド、ナカシマプロペラ(株)、ナブテスコ(株)、新潟原動機(株)、日本ガイシ(株)、日本ペイントマリン(株)、阪神内燃機工業(株)、(株)日立ニコトランスミッション、三井造船(株)、明陽電機(株)、ヤンマー(株)、横河電子機器(株)

- 大 学
 - 東京大学、東京海洋大学、横浜国立大学
- 研究開発団体等
 - J-DeEP技術研究組合、スマートナビゲーションシステム研究会
- 船級協会
 - (一財)日本海事協会
- 官 庁
 - 国土交通省、防衛省、海上保安庁
- 団体等
 - (独)海上技術安全研究所、(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構、(公社)日本船舶海洋工学会、(一財)日本船舶技術研究協会、(一財)日本造船技術センター、(一社)日本造船工業会、(一社)日本中小型造船工業会、(一社)日本船用工業会
- 展示協力団体
 - (独)海洋研究開発機構、(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構、(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構
- ②メンバーズゾーン出展者（56社）
 - (株)赤阪鐵工所、アズビル(株)、伊吹工業(株)、潮冷熱(株)、(株)宇津木計器、(株)ウッズ、E I Z O(株)、エコマリン技術研究組合、(株)オーケーエム、ガイスリンガー(株)、神奈川機器工業(株)、(株)ケーイーアイシステム、(株)高工社、(株)コンヒラ、(株)サクシオン瓦斯機関製作所、(株)ササクラ、JFEエンジニアリング(株)、J R C S(株)、島田燈器工業(株)、(株)湘南工作所、(株)シンコー、(株)関ヶ原製作所、大晃機械工業(株)、(株)大晃産業、ダイハツディーゼル(株)、大洋電機(株)、(株)田邊空気機械製作所、中国塗料(株)、(株)テクノカシワ、寺崎電気産業(株)、東京計器(株)、東部重工業(株)、ナカシマプロペラ(株)、ナブテスコ(株)、新潟原動機(株)、西芝電機(株)、日本船用エレクトロニクス(株)、日本無線(株)、日立造船(株)、(株)日立ニコトランスミッション、富士電機(株)、富士貿易(株)、兵神機械工業(株)、ボルカノ(株)、(株)マツイ、三浦工業(株)、ミズノマリン(株)、三井造船(株)、三菱化工機(株)、三菱重工船用機械エンジン(株)、ムサシノ機器(株)、山科精器(株)、(株)ヤマトメタル、ヤンマー(株)、郵船商事(株)、横河電子機器(株)

2. 国際海事セミナー

開催日：2014年4月9日(水)

開催場所：東京ビッグサイト 会議棟6階 605会議室

聴講者数：延べ800名以上

【第1部】OECD日本国加盟50周年記念セミナー

グリーン・フロンティア ～海事産業におけるグリーン成長～

演題及び講演者：

○開会挨拶：国土交通審議官 榊野 龍二 氏

○講 演：

・海事産業におけるグリーンフロンティア

- 国土交通省海事局長 森重 俊也 氏
- ・海事産業のグリーン成長・イノベーション
OECD事務局科学技術産業局 造船担当課長 サラ・ボックス 氏、
- ・海事産業に見るグリーンな未来 ～ノルウェー政府の展望～
ノルウェー貿易・産業・漁業省 副大臣 ディレク・アイハン 氏
- プレゼンテーション：
 - ・海運イノベーション ～推進策と解決策～
DNV GL 海事ビジネス担当 トロン・ホドネ 氏
 - ・世界の成長ポテンシャル ～2030年に向けた海上交通の未来～
ノルウェー船主協会 産業政策広報 部長 ハーラル・ソールバルグ 氏
 - ・浮体式海水淡水化プラント ～海事分野の新たなビジネスの可能性～
デロイトトーマツコンサルティング(株) ディレクター 國分 俊史 氏
 - ・NYK グリーン・シップ・テクノロジー
日本郵船(株) 常務経営委員 田中 康夫 氏

【第2部】海洋開発イノベーション ～海洋フロンティアへの挑戦～
演題及び講演者：

- 開会挨拶：国土交通省海事局次長 櫻井 俊樹 氏
- 講演：
 - ・世界の海洋資源開発事業
(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構 理事・石油開発技術本部長 市川 真 氏
 - ・ブラジルにおける海洋資源開発の現状と、今後の日本企業のチャンス
ブラジル機械工業会 副会長 セーザー・プラッタ 氏
 - ・大水深海域開発におけるオフショア・オイル／ガス生産設備
テクニップ オフショア構造物生産マネージャー ブライアン・ロバート 氏
 - ・浮体式洋上風力Hywind ～洋上風力ビジネスを変える潜在技術～
スタットオイル 再生可能エネルギー担当副社長 シーリ・エスペダール・キンデム 氏
 - ・オイル／ガス産業イノベーション
DNV GL 海事ビジネス担当 トロン・ホドネ 氏
 - ・Floating LNGの保険手配
東京海上日動火災保険(株) 船舶営業部次長 兼 営業第三課長 近藤洋 氏
 - ・日本造船業とオフショア分野
IHSマリタイム 首席海事アナリスト リチャード・クレイトン 氏

3. 海洋環境技術セミナー

開催日：2014年4月11日(金)

開催場所：東京ビッグサイト 展示会場内セミナー会場C

聴講者数：延べ600名以上

演題及び講演者：

○開会挨拶：(一財)日本海事協会 業務執行委員 研究開発推進室長
高野 裕文 氏

○講 演：

- ・ 泡の力で省エネ – 空気潤滑法の実船適用例 –
(株)大島造船所 設計部基本計画課 主務 何 青 氏
- ・ 環境に優しい三井 MAN-B&Wエンジン開発の最新状況
三井造船(株) ディーゼル設計部 部長 田中 一郎 氏
- ・ A-LF-Sea 発展型・低摩擦型船底塗装システムについて
日本ペイントマリン(株) マーケティング本部 課長 中川 誠 氏
- ・ 船用マイクロバイナリー発電システムの開発
(株)神戸製鋼所 機械事業部門 開発センター長 垣内 哲也 氏
- ・ 船舶推進用デュアルフェューエル機関の紹介
新潟原動機(株) 技術センター 技術開発グループ長 廣仲 啓太 郎 氏
- ・ スマートナビゲーションシステム研究会の取り組み
(株)MTI 船舶情報グループ グループ長 安藤 英幸 氏

4. 学生向けイベント

開催日：2014年4月11日(金)

開催場所：東京ビッグサイト(東京国際展示場)

対象大学：東京海洋大学、横浜国立大学、大阪大学、大阪府立大学、神戸大
学、広島大学、九州大学、長崎総合科学大学

対象学年：主に大学3年生

イベント内容：

○展示会見学

○講 演

- ・ 海事産業全般の現状と将来像

国土交通省海事局船舶産業課 国際調整係長 久保 巧 氏

○交流会の実施

以 上